

診療ガイドラインに沿ったう蝕治療

～根面う蝕のマネジメントと歯髄保護～



10月1日(日)
14:00~17:00

講師

大阪大学歯学部附属病院 病院長
大阪大学大学院歯学研究科歯科保存学講座 教授

林 美加子先生

会場 兵庫県保険医協会会議室

- ・神戸フコク生命海岸通ビル5階
- ・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を80人としますので事前申込をお願いします。会場に手指消毒液をご用意し、会場換気を致します。

【Zoomによる視聴希望の方】

メールの件名を「10/1歯科定例研Zoom視聴希望」とし、本文に①医療機関名②参加者名③職種…を記載の上、ysng@doc-net.or.jp（事務局・吉永宛）へ送信ください。招待メールを返信します。

※お問い合わせは078-393-1809まで

今回の講演では、人生100年時代に、どのように口の健康を守るかを念頭に、日常臨床で遭遇するう蝕治療のなかでも「根面う蝕のマネジメント」と「歯髄保護」を取り上げます。

まず、根面う蝕については、2022年に日本歯科保存学会から発行された「う蝕治療ガイドライン」の内容を中心に解説いたします。そこでは、いかに早期に根面う蝕を発見して、非切削でのマネジメントを実現するための予防・治療法について、診療ガイドラインに収載された最新エビデンスに基づいて解説します。

次に、近年の基礎および臨床研究において、歯髄が生物活性と再生能力が高い組織であることが明らかになってきたことを背景に、歯髄保護の概念が大きく変わりつつあります。例えば、最新版の歯内療法の教科書では、永久歯の断髄は「歯髄除去療法」から「歯髄保存療法」に分類されるようになってきました。現在、日本歯科保存学会と日本歯内療法学会が協働で「歯髄保護の診療ガイドライン」を作成しています。今回は、そのなかから、特に永久歯の直接覆髄と断髄に焦点を当てて、最大限の歯髄保存に関して、解説していきたいと思います。（林先生 記）

⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください（入会金なし/月会費：歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円）

10月1日歯科定例研究会 来場参加申込書（返信FAX：078-393-1802）

地区〔 市区町〕医療機関名〔 〕
tel〔 〕 fax〔 〕
氏名〔 〕 職種〔 〕